

久喜特別支援学校の活性化・特色化方針

（令和3年度～）

1 学校基本情報

種別	知的障害	学部・学科	小学部・中学部 ・高等部	児童 生徒数	(男) 128 (女) 60	計 188
ホームページ	http://www.kuki-sh.spec.ed.jp/					
アクセス	JR宇都宮線/東武伊勢崎線「久喜駅」西口、朝日バス「菖蒲仲橋」行で約15分、バス停「高木病院」下車、徒歩5分					
教育課程等の特徴	<p>学校教育目標「個を知り、個を伸ばす」</p> <p>児童生徒一人ひとりの障害の状況及び心身の発達に応じて、適切な教育を行い、その能力と個性を伸ばすとともに、自立と社会参加に向けて、基礎となる力を育てます。</p> <p>【各学部の目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学部低学年は、自分から身の回りのことに取り組むことなどです。 ・小学部高学年は、生活に見通しを持ち自分で考えて行動することなどです。 ・中学部は、基本的な生活習慣の確立を図ることなどです。 ・高等部は、基本的な生活習慣の確立に努め、健康で安全な生活を送ることなどです。 					
特色ある学校行事や部活動	<ul style="list-style-type: none"> ・6月の運動会、11月の文化祭「いちようまつり」、1月の「いちようバザール」を中心に積極的に地域に開かれた学校づくりを目指しています。 ・部活動は運動部、ダンス、太鼓、音楽、美術の5部活が頑張っています。 ・地域での作業学習の頒布会や学区内の学校との交流も盛んです。 ・小学部高学年から宿泊学習も始まります。 <p>【小学部】 校内宿泊学習(小4)、林間学校(小5)、修学旅行(小6)</p> <p>【中学部】 校外集団宿泊学習(中2)、修学旅行(中3)</p> <p>【高等部】 校外集団宿泊学習(高1,2)、修学旅行(高3)</p> <p>*令和2年度はコロナウイルス感染防止の観点から中止となる行事もあります。</p>					
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・年4回の保護者会、学校説明会の実施等、開かれた学校づくりを行っています。 ・教育支援プランA・B・Bを活用して、保護者との個別面談を行っています。 ・年間を通じて様々な行事において、保護者や地域の皆様との連携を深めています。 ・文化祭やPTA夏まつり等で、近隣の高校や地域のボランティアの協力も盛んです。 ・各学部が交流会を実施し、他校の児童生徒達との交流を積極的に行っています。 ・児童生徒の健やかな成長のために、福祉関係や医療関係の機関とも連携しています。 					
進路について	<ul style="list-style-type: none"> ・高等部卒業後は、就職が2～3割、施設等の利用が7～8割等の進路状況。 ・生徒の適性や希望に応じた進路保障を実現するため、本人、保護者と共通理解を図りながらきめ細やかな進路指導を行っています。(小中学部の生徒の多くは、中高等部に進学をしています) 					

（生徒数：R2.5.1現在、進路はR2.3月卒業生の実績値）

久喜特別支援学校 児童生徒の成長物語



「個を知り、個を伸ばす」ために・・・
めざすは「児童生徒の社会的自立の力を育む」学校です！

重点目標 何が身についたか実感できる授業 児童生徒の確かな自立 安全で安心な学校生活



ライフキャリア

自分らしい
生活をおくる
(趣味や
休日を楽しむ)



ワークキャリア

働くこと、
社会の一員
としての
やりがい



自分らしく
生きる！

小学部での6年間



「意欲」と「自信」を育む

「できる」「わかる」
喜びを育む

ほめて育てる



「安心」「安全」な
学校生活を送る

中学部での3年間



基本的な生活習慣の確立

コミュニケーション力 UP
「応じる」「伝える」「関わる」



高等部での3年間

続ける力、働く力
(健康な体と持続力)

基礎知識、考える力
見通しを持つ力



小学部低学年

小学部高学年

中学部

高等部

学部目標

・自分から身のまわりの
ことに取り組もう。
・元気に遊んで丈夫な体をつくろう。
・好きなことをたくさん見つけよう。
・身近な人と関係を深め、安心して
自分の気持ちをあらわそう。



・生活に見通しを持ち
自分で考えて行動しよう。
・意欲的に体を動かして
活動しよう。
・好きなことをふやし、
いろいろな場面で
楽しさを表現しよう。
・人とのやりとりの中で
思いをつたえよう。



・基本的生活習慣の確立を図る。
・健康な体をつくり、
体力向上を図る。
・基礎的な知識を身につけ、
自分で考える力や
見通せる力を育てる。
・自分の気持ちや要求を
表現する力を育て、
人との関わりを広げる。



・基本的生活習慣を確立し、
健康で安全な生活を送る。
・興味関心や生活経験
の拡大を図る。
・より良い人間関係
の育成に努める。
・将来の社会生活、職業生活に
必要な基礎的、基本的な能力や
態度を身につける。